

～ 唐津市短観 令和4年上半期調査結果 ～

- 現況は「悪い」（現況DI：▲42）、見通しは「悪くなる」（見通しDI：▲51）
- 新型コロナウイルスや燃油・物価高騰の影響が続いており、引き続きすべての業種において見通しが悪い。

■調査概要

調査時期： 令和4年7月  
 調査方法： インターネットまたはFAXによる回答  
 調査内容： 前期と比較した今期（令和4年1～6月）の景況感および  
 今期と比較した次期（令和4年7～12月）の見通し  
 調査対象： 唐津市内の事業者から抽出した8業種150事業所  
 回答数： 107（回答率71.3%）  
 分析： 唐津市

■当期の結果概要

現在の景況感は「良い」6.5%に対し、「悪い」が48.6%と上回り、現況DIは▲42ポイントとなりました。業種別に見ても、全ての業種で現況DIがマイナスとなっています。前回調査の現況と比較すると、卸売・小売業のみ僅かにマイナス幅が縮小しましたが、その他の業種ではマイナス幅が拡大しています。

6か月後の見通しについては「悪くなる」が54.3%、「変わらない」が42.9%と引き続き景況感は悪い状態が続くもしくはさらに悪くなる見通しとなっております。業種別で見ても、すべての業種において見通しDIがマイナスとなっており、新型コロナウイルスの感染再拡大や、燃油・物価高騰による影響が大きいと思われます。

	前年調査			前回調査			現在の景況感			現況	6か月後の見通し			見通し
	現況DI	現況DI	見通しDI	回答数(n=)	良い(%)	普通(%)	悪い(%)	DI(%ポイント)	回答数(n=)	良くなる(%)	変わらない(%)	悪くなる(%)	DI(%ポイント)	
総合	▲38	▲20	▲35	107	6.5	44.9	48.6	▲42	105	2.9	42.9	54.3	▲51	
①農業	▲50	▲20	▲40	11	9.1	27.3	63.6	▲55	11	0.0	18.2	81.8	▲82	
②建設業	▲6	▲6	▲22	17	11.8	41.2	47.1	▲35	17	0.0	58.8	41.2	▲41	
③製造業	▲16	7	▲10	28	10.7	50.0	39.3	▲29	27	7.4	55.6	37.0	▲30	
④宿泊・観光業	▲100	▲13	▲75	5	0.0	40.0	60.0	▲60	5	20.0	40.0	40.0	▲20	
⑤卸売・小売業	▲50	▲50	▲35	20	5.0	45.0	50.0	▲45	19	0.0	31.6	68.4	▲68	
⑥飲食業	▲60	▲46	▲85	14	0.0	42.9	57.1	▲57	14	0.0	28.6	71.4	▲71	
⑦旅客運送・運輸業	-	-	-	4	0.0	75.0	25.0	▲25	4	0.0	50.0	50.0	▲50	
⑧その他のサービス業	▲50	▲18	▲27	8	0.0	50.0	50.0	▲50	8	0.0	50.0	50.0	▲50	

## ■当期の主なコメント

現在の景況感	良い	<ul style="list-style-type: none"> <li>急激な燃油・資材高騰の為、単価に反映出来ない商品や、施設園芸以外の農作物耕作者(土地利用型農業)に対し、唐津市独自のサポートをして頂きたい。【農業】</li> <li>様々な取引先から値上げのお知らせが届いている。【建設業】</li> </ul>
	普通	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産資材が高騰しており、これから打撃を受け続ける事になると思われる。利益がほぼ無いに等しくなるなか賃金が上がると更に経営が圧迫されるのは間違いない。減税、助成金など何らかの対策を望みます。【農業】</li> <li>外食及びその周辺に関わる事業者は、コロナ感染者の急増によりすでに影響を受けつつあります。可能な限りのご援助をお願い致します。【製造業】</li> </ul>
	悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕入れ、燃料費、人件費すべてあがっているので、宿泊代、食事代両方において値上げせざるを得ません。心苦しいですが、やむを得ないと感じています。【宿泊・観光業】</li> <li>コロナからウクライナ問題等々暗い話題ばかりでこの先どうなるか不安感がいっぱいである。【卸売・小売業】</li> </ul>
6 か月後の見通し	良くなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊電子クーポンのご利用のお客様が多くいらっしゃいます。引き続き観光促進のお力添えをお願いいたします。【宿泊・観光業】</li> </ul>
	変わらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>燃料価格上昇から電力料金の上昇は、これ迄の経費削減効果を全てふりだしにもどしてしまいました。有効な施策をお願い致します。【製造業】</li> <li>LNG や電気代の高騰、さらに原材料の高騰がコストアップとなり、値上げはしていますが、コスト上昇分を回収できていないのが現状です。【製造業】</li> </ul>
	悪くなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>原油価格の高騰よりも輸入原料を多く使っている為に円安による原料価格の高騰が響いています。【卸売・小売業】</li> <li>コロナの第 6 波以降景気が持ち直して来たように思いましたが、飲食店にとって食用油や食材の高騰が利益を圧迫しています。そして今回の第 7 波が凄いい勢いで増加していて、目に見えてお客様の数も減少してきています。我々、飲食店は簡単に値段を上げられないのが現状です。色々な要素で今回の第 7 波は飲食店にとって深刻になると予想されます。早急な対策を希望します。【飲食業】</li> </ul>

#### 唐津市短観（唐津市短期経済観測調査）とは？

各企業からの調査結果である「良い」「普通」「悪い」の3通りで回答したものを集計して、D I※で表したもの。D Iは「良い」という回答の比率から「悪い」という回答の比率を引いて指数化するため、全調査企業が「良い」と回答すれば100、全ての企業が「悪い」と判断すれば▲100となり、ゼロが景気の拡大縮小の分かれ目の目安となる。

※D I (Diffusion Index) : 企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の短観（全国企業短期経済観測調査）などで用いられている。